

# 認定臨床染色体遺伝子検査師制度

## (染色体分野、遺伝子分野)

### 第14回認定試験(令和3年度)実施要項(日臨技会員用)

※臨床検査技師の国家資格を持っている方はこちらの実施要項に従ってください。

臨床検査技師資格を持っていない方、すなわち非会員の方は、  
後のページにございます「非会員用」の実施要項に従ってください。

I 期 日 : 令和3年12月5日(日)

II 試験会場 : 幕張メッセ 国際会議場

III 受験申請料 : 20,000円(審査料を含む) 受験申請料は一切返金いたしません。

IV 登録料 : 5,000円 ※合格発表後にお支払いいただきます。

V 受験資格 : 以下の全てを満たす者(認定臨床染色体遺伝子検査師制度規則第6条第1項)

1. 3年以上継続して日臨技の会員であり、かつ、申請時まで日臨技生涯教育研修制度を修了していること。
2. 染色体遺伝子検査に関する学術活動を、別表による単位で30単位以上取得していること。
3. 染色体遺伝子検査に関する業務歴を1年以上有すること。

VI 受験申請手順

1. 会員サイトログイン後、画面右「日臨技会員メニュー」バナーの「認定資格申請」をクリックして、各資格申請の画面にある「入力ガイド」に沿って申請してください。
2. 受験申請受付開始 : 令和3年10月1日(火)～
3. 受験申請受付締切 : 令和3年10月31日(木)

VII 試験日程 : 令和3年12月5日(日)

- 9:40～10:10 (30分) 受付
- 10:10～10:20 (10分) オリエンテーション
- 10:20～12:00 (100分) 実技試験(実技を評価するための筆記試験)
- 12:00～13:00 (60分) 昼食
- 13:00～15:00 (120分) 筆記試験

VIII 試験問題 :

「認定臨床染色体遺伝子検査師制度カリキュラム」(平成28年度改定版)の範囲から出されます。詳細は、日臨技ホームページ「日臨技認定センター資格情報」を参照ください。

(<http://www.jamt.or.jp/studysession/center/system03/>)

**【参考出版物】**

- ・日本臨床衛生検査技師会編:染色体遺伝子検査の基礎と臨床応用.日本臨床衛生検査技師会,東京,2010.
- ・JAMT技術教本シリーズ『遺伝子・染色体検査技術教本』

入手方法については日臨技ホームページ「出版物」を参照ください。

**◆認定技師資格の認定期間について:**

認定資格の認定期間は試験翌年の4月1日から5年間となります。

**◆認定技師の氏名公表について:**

この制度による認定技師は各地区において指導的な役割を担っていただくことを目標の一つとしていることから特に申し出のない限り、会報等に氏名を公表いたします。

**◆認定更新の要件（認定臨床染色体遺伝子検査師制度規則第9条および第10条第1項）**

- 1) 5年ごとの認定更新は有効期間の最終の年に行うこととする。認定更新申請は更新申請料を添えて、認定期限の1か月前までに次の各項の書類を認定センターに提出しなければならない。更新期限が切れた資格の追認は行わない。
- 2) 5年間に取得すべき更新申請資格審査基準は次の各号のとおりとする。
  - イ 更新時に日臨技の継続会員であること。
  - ロ 別表による単位を50単位以上取得していること。
  - ハ 更新期間内に日臨技生涯教育研修制度を修了していること。

以上

**次ページ以降は非会員用の実施要項です。**

# 認定臨床染色体遺伝子検査師制度

## (染色体分野、遺伝子分野)

### 第14回認定試験(令和3年度)実施要項(非会員用)

臨床検査技師の国家資格を持たない方はこちらの実施要項に従ってください。

I 期 日 : 令和3年12月5日(日)

II 試験会場 : 幕張メッセ 国際会議場

III 受験申請料 : 20,000円(審査料を含む) 受験申請料は一切返金いたしません。

IV 登録料 : 5,000円 ※合格発表後にお支払いいただきます。

V 受験資格 : 以下の全てを満たす者(認定臨床染色体遺伝子検査師制度規則第6条第2項)

1. 3年以上継続して日本染色体遺伝子検査学会の会員であること。
2. 染色体遺伝子検査に関する学術活動を、別表による単位で30単位以上取得していること。
3. 染色体遺伝子検査に関する業務歴を1年以上有すること。

### VI 受験申請手順

#### <日臨技非会員の場合>

1. 受験申請書類は後にございます様式類を印刷してご利用ください。
2. 受験者は、受験申請書類<様式1~様式5>に必要事項を記入し、必要書類等を揃えて「日臨技認定センター」宛てに郵送してください。
3. 受験申請書受付開始 : 令和3年10月1日(火)~
4. 受験申請書受付締切 : 令和3年10月31日(木)
5. 受験申請書類提出先 :

〒143-0016 東京都大田区大森北 4-10-7

一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会 日臨技認定センター宛

※ 封筒の表面に「認定臨床染色体遺伝子検査師制度 第14回認定試験受験申請書在中」と朱記のうえ、住所氏名を記入すること。

### VII 申請時必要書類

受験申請書	.....	(様式1)
経歴書	.....	(様式2)
審査・受験料振込証明書写貼付用紙	.....	(様式3)
染色体遺伝子検査に関する学術活動調書	.....	(様式4)
チェックリスト(申請者本人・資格審査委員兼用)	.....	(様式5)

## Ⅷ 試験日程：令和3年12月5日(日)

- 9:40 ～ 10:10 (30分) 受付
- 10:10 ～ 10:20 (10分) オリエンテーション
- 10:20 ～ 12:00 (100分) 実技試験 (実技を評価するための筆記試験)
- 12:00 ～ 13:00 (60分) 昼食
- 13:00 ～ 15:00 (120分) 筆記試験

## Ⅸ 試験問題：

「認定臨床染色体遺伝子検査師制度カリキュラム」(平成28年度改定版)の範囲から出されます。詳細は、日臨技ホームページ「日臨技認定センター資格情報」を参照ください。

(<http://www.jamt.or.jp/studysession/center/system03/>)

### 【参考出版物】

- ・日本臨床衛生検査技師会編：染色体遺伝子検査の基礎と臨床応用．日本臨床衛生検査技師会，東京，2010．
- ・JAMT技術教本シリーズ『遺伝子・染色体検査技術教本』

入手方法については日臨技ホームページ「出版物」を参照ください。

### ◆認定技師資格の認定期間について：

認定資格の認定期間は試験翌年の4月1日から5年間となります。

### ◆認定技師の氏名公表について：

この制度による認定技師は各地区において指導的な役割を担っていただくことを目標の一つとしていることから特に申し出のない限り、会報等に氏名を公表いたします。

### ◆認定更新の要件（認定臨床染色体遺伝子検査師制度規則第9条および第10条第2項）

- 1) 5年ごとの認定更新は有効期間の最終の年に行うこととする。認定更新申請は更新申請料を添えて、認定期限の1か月前までに次の各項の書類を認定センターに提出しなければならない。更新期限が切れた資格の追認は行わない。
- 2) 5年間に取得すべき更新申請資格審査基準は次の各号のとおりとする。
  - イ 更新時に日本染色体遺伝子検査学会の継続会員であること。
  - ロ 別表による単位を50単位以上取得していること。

**非会員の方は、次ページ以降の様式類を利用してお申込みください。**

**(日臨技会員の方はご利用いただけません。)**

認定臨床染色体遺伝子検査師制度  
第14回認定試験 受験申請書(非会員用)  
(染色体分野、遺伝子分野)

下記の受験申請書を添え、標記試験の受験を申請いたします。

尚、以下の申請書等については虚偽のないことを誓います。

1. 受験申請書 ..... (様式1)
2. 経歴書 ..... (様式2)
3. 審査・受験料振込証明書写貼付用紙 ..... (様式3)
4. 染色体遺伝子検査に関する学術活動調書 ..... (様式4)
5. チェックリスト(申請者本人・資格審査委員兼用) ..... (様式5)

申請日 令和 年 月 日

受験分野 : 分野

日本染色体遺伝子検査学会会員番号 :

日本染色体遺伝子検査学会入会日 :

申請者氏名 :

印

# 経 歴 書

申請日 令和 年 月 日

日本染色体遺伝子検査学会会員番号		糊 付 箇 所
フリガナ		写 真 貼 付 写真裏面に氏名記入 裏全面 糊付禁止 写真サイズ 約 ヨコ40mm×タテ50mm
申請者氏名	印	
ローマ字	(姓) (名)	
生年月日	S・H 年 月 日 ( 歳)	
免 許	臨床検査技師免許番号	
		S・H 年 月 日
	衛生検査技師免許番号	
		S・H 年 月 日
自宅住所:〒		
都道府県		
TEL	— — FAX	— — e-mail
勤務施設名		
勤務先所在地:〒		
都道府県		
TEL	— — FAX	— — e-mail
職歴1 <臨床検査技師免許取得後の職歴>		
		合計 年 月
施設名	年 月 ~ 年 月	期 間
	年 月 ~ 年 月	年 月
	年 月 ~ 年 月	年 月
	年 月 ~ 年 月	年 月
	年 月 ~ 年 月	年 月
	年 月 ~ 年 月	年 月
	年 月 ~ 年 月	年 月
職歴2 <受験する検査領域における職歴>		
		合計 年 月
施設名	年 月 ~ 年 月	期 間
	年 月 ~ 年 月	年 月
	年 月 ~ 年 月	年 月
	年 月 ~ 年 月	年 月
	年 月 ~ 年 月	年 月
	年 月 ~ 年 月	年 月
上記、記載事項に相違ないことを認めます。		
施設長・所属長(役職名 )		
氏 名		印

日臨技認定センター御中

## 審査・受験料振込証明書

日本染色体遺伝子検査学会会員番号 :

申請者氏名 :

この用紙に、振り込み用紙・領収書等のコピーを貼付してください。

証明書写 貼付

※ 受験申請料20,000円を、下記口座へ入金してください。

銀行名/支店名 : みずほ銀行 大森支店  
口座種類/口座 : 普通預金 1373758  
口座名 : シャ)ニホンリンショウエイセイケンサギシカイ  
ニチリングニンテイセンター

日臨技認定センター御中

## 染色体遺伝子検査に関する学術活動調書

日本染色体遺伝子検査学会会員番号:

申請者氏名:

## 別表 認定臨床染色体遺伝子検査師制度審査基準単位

		著者	共著者
論文	査読のある雑誌に掲載された遺伝子・染色体検査に関連する学術論文	10 単位	3 単位
	その他の雑誌に掲載された遺伝子・染色体検査に関連する学術論文	8 単位	3 単位
著書*	遺伝子・染色体に関連する著書	8 単位	3 単位
学会	遺伝子・染色体検査に関連した内容の学会発表	5 単位	2 単位
	日臨技全国学会・日本染色体遺伝子検査学会に参加	10 単位	
	日臨技支部・都道府県技師会が主催する学会に参加	5 単位	
	上記以外、審議会で認めた他の学会への参加	3 単位	
研修会	日臨技・日本染色体遺伝子検査学会が主催する全国研修会への参加	8 単位	
	日臨技支部・都道府県技師会・日本染色体遺伝子検査学会支部が主催する研修会への参加	5 単位	
	その他の学術団体が主催する研修会への参加	3 単位	
講師	日臨技・日本染色体遺伝子検査学会・各支部および都道府県技師会が主催する研修会の講師	5 単位	

\* 著書における著者は、分担執筆で担当した執筆者で、その共著者は分担執筆で執筆者と共同した分担者とする。

表-1 を参考に単位数も記入してください。

番号	論文発表等・学会研修会等参加等報告	単位数
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
11		

著書・論文・学会抄録等・参加証等のコピー 貼付
-------------------------

著書・論文・学会抄録等・参加証等のコピー(表記の番号を付記)を添付してください。  
記入行や貼付箇所が足りない場合は本紙をコピーし、様式5-2としてください。



日臨技認定センター御中

## チェックリスト

(申請者本人・資格審査委員兼用)

日本染色体遺伝子検査学会会員番号 :

申請者氏名 :

以下の項目について  
受験者自身、チェックし、受験者欄に丸印をつけてください。

文書名	様式	チェック事項	受験者 チェック欄	審査員 チェック欄
受験申請書	様式1	本人署名・捺印		
経歴書	様式2	写真貼付(鮮明なもの)		
		本人署名・捺印		
		施設長・所属長の役職名及び 署名・捺印		
振込証明書	様式3	振込用紙の貼付		
染色体遺伝子検査に関する学術活動調書	様式4	実績を列記し写しを添付(付番)		
チェックリスト	様式5	本紙		

※資格審査員コメント欄